

令和 7 年 9 月

公益財団法人熊本県移植医療推進財団
の経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

令和 6 年度事業報告及び令和 6 年度収支決算・・・・・・・・・・ 1

令和 7 年度事業計画及び令和 7 年度収支予算・・・・・・・・・・ 2 5

令和6年度事業報告及び令和6年度収支決算

【令和6年度事業報告】

(事業目的)

移植医療の普及推進と目と臓器に関する保健衛生の知識の啓発を図り、県民の健康増進及び福祉の向上に寄与することを目的に、眼球提供希望者の募集、眼球移植希望者の調査及び相談、角膜及び強膜のあっせん、臓器移植希望者の組織適合性検査費用の助成、移植医療に関する調査及び研究並びに支援に関する事業を行うものとする。

1. 普及啓発事業

移植医療に対する県民の理解と協力が得られるよう、啓発のためのポスター等を作成し、市町村、保健所、医療機関等に配布するとともに、報道機関等を通じての移植医療に関する知識の普及啓発を行った。

また、県内各団体、関係機関における啓発活動を進めるため、移植医療市民公開講座や研修会等を開催した。

(1) 各種行事での普及啓発

①移植医療市民公開講座2024

「臓器提供、その時家族は」 参加者：88名

日程：令和6年10月5日（土）

場所：熊本県医師会館2階大ホール（熊本市中央区花畑町1-13）

主催：公益財団法人熊本県移植医療推進財団

共催：熊本県、熊本県移植医療推進ネットワーク協議会、熊本県腎移植者の会、
熊本県ライオンズクラブ献眼・献腎・献血運動協力会

後援：公益社団法人日本臓器移植ネットワーク、
熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本市

内容：「承諾から移植までの流れについて」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

「法的脳死判定と臓器提供 -みなさんイメージできますか?-」

熊本医療センター 救命救急科 部長 櫻井 聖大

「特集ライク！在宅医療の新たなカタチ「角膜」をつなぐ医師」

制作著作 テレビ新広島

「県内のアイバンクの状況」

熊本県アイバンクコーディネーター 澤田 愛

「学習講演」

熊本県立大学 環境共生学部4年

大平 彩乃 川寄 彩夢 唯見 友菜 宮本 侑果

「できるかぎり命を守り、命を繋いでいくために」

ドナーファミリー 三浦 拓

「Q&A あなたの疑問 答えます」

熊本県赤十字病院 移植外科 部長 山永 成美

熊本大学大学院生命科学研究部 小児外科移植外科学講座 竹村 裕介
岡山県臓器移植コーディネーター 安田 和広

②グリーンライトアッププロジェクト2024

期間：令和6年10月1日（火）～令和6年10月31日（木）

場所：熊本城他27か所

③グリーンリボンキャンペーン

期間：令和6年10月1日（火）～令和6年11月17日（日）

場所：熊本県庁他7か所

④熊本市民健康フェスティバル

日程：令和6年10月6日（日）

場所：熊本城ホール1階 展示ホール（熊本市中央区桜町3-40）

⑤学園祭への移植医療ブース出展

日程：令和6年10月19日（土）

場所：熊本保健科学大学（熊本市北区和泉町325）

⑥熊本県腎移植者の会黄色い羽根募金運動街頭キャンペーン

日程：令和6年11月17日（日）

場所：下通繁栄会（株式会社三國屋本店前）

⑦献眼者の葬儀に参列し、御遺族に対し代表理事感謝状の贈呈を行った。

令和6年度 参列3件（献眼件数11件）

⑧献眼者を顕彰するため、厚生労働大臣感謝状を申請し、贈呈を行った。

令和6年度 3件（献眼件数11件）

⑨熊本県ライオンズクラブ献眼・献腎・献血運動協力会主催の献眼者献花式に参加。

日程：令和6年11月22日（金）

場所：熊本市動植物園（熊本市東区健軍5-14-2）

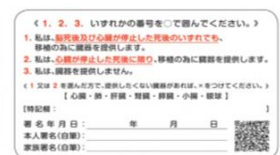
（2）財団の会報誌や普及啓発資材等の作成及び活用

①『ざいだん NEWS』の発行

ざいだん NEWS vol. 3号を作成し、財団の活動について賛助会員へ送付及び関係各所に配布した。

②献眼や臓器提供に関するポスター・資材等の作成・配布

献眼や臓器提供に関するポスター・資材等を作成し、県民及び医療機関に配布し、また臓器移植院内コーディネーター等を通して啓発を行った。



(3) 講義・講話・研修の実施

①熊本県警察学校

日程：令和6年6月11日（火） 12：50～14：10

場所：熊本県警察学校（熊本市中央区渡鹿4丁目2-1）

内容：「臓器提供と検視の関わり」

②特別養護老人ホーム桜の丘

日程：令和6年6月15日（土） 10：00～10：30

場所：特別養護老人ホーム桜の丘（上益城郡甲佐町西寒野1161）

内容：「献眼への理解を深めるために」

③天草市立稜南中学校

日程：令和6年6月27日（木） 10：35～14：35

場所：天草市立稜南中学校（天草市亀場町亀川1425）

内容：「自他の命の尊さ」

④移植医療に関するWEB講演会

日程：令和6年7月8日（月） 18：00～19：00

場所：WEB開催（※ZOOM配信）

内容：「臓器提供家族の思いと願い～妻はみんなと生きている～」

⑤熊本県ライオンズクラブ献眼・献腎・献血運動協力会

日程：令和6年7月19日（金） 18：30～19：30

場所：熊本県民交流館パレア（熊本市中央区手取本町8番9号）

内容：「献眼について」

⑥献眼・献腎・献血運動推進研修会

日程：令和6年9月27日（金） 13：00～16：00

場所：熊本県赤十字血液センター大ホール（熊本市東区長嶺南2丁目1-1）

内容：「角膜提供について」

⑦移植医療に関する研修会

日程：令和6年9月28日（土） 14：00～17：00

場所：熊本県医師会館大会議室（熊本市中央区花畑町1-13）

内容：「臓器提供の現状」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

「脳死下臓器提供を経験して～家族による意思決定までの経過～」

鹿児島市立病院 小児科 山田 浩平

「移植医療の現場におけるBadNewsの伝え方」

岡山大学病院 地域救急・災害医療学講座 助教 小原 隆史

「第1部・第2部 BadNewsの伝え方 グループワーク」

岡山大学病院 地域救急・災害医療学講座 助教 小原 隆史

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

「腎移植後の経過について」

熊本赤十字病院 移植外科 部長 山永 成美

⑧熊本ライオンズクラブ第1575回例会

日程：令和6年10月23日（水） 18：30～19：00

場所：ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ（熊本市中央区東阿弥陀寺町2）

内容：「献眼について」

⑨合志ライオンズクラブ例会

日程：令和6年11月13日（水）19：00～19：30

場所：TARO'S LAND（合志市竹迫2258）

内容：「献眼の目的と具体的な流れについて」

⑩熊本市立京陵中学校

日程：令和6年12月13日（金）13：20～15：30

場所：熊本市立京陵中学校（熊本市中央区京町本丁1-14）

内容：「自他の命の尊さ」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

「小児の救急医療と移植医療～助けよう 尊い命～」

熊本赤十字病院 第一小児科部長 平井 克樹

「命を繋ぐ重要な役割～移植医から感じる事～」

熊本赤十字病院 移植外科 部長 山永 成美

「移植を経験した人生」

腎移植経験者 西野 生子

⑪荒尾市立有明医療センター「有明地域医療連携合同研修会」

日程：令和6年12月20日（金）18：30～19：30

場所：荒尾市立有明医療センター1Fありあけホール（荒尾市荒尾2600）

内容：「臓器提供の概要、献眼、腎臓提供実施の際に必要な体制等について」

⑫熊本済生会病院

日程：令和7年1月31日（金）17：30～18：50

場所：済生会熊本病院（熊本市南区近見5丁目3番1号）

内容：「日本と県内の臓器提供の現状」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

「持続可能な移植医療を展開するためには」

熊本赤十字病院 移植外科 部長 山永 成美

⑬熊本県臓器移植院内コーディネーター育成・養成研修会

県内27医療機関に設置している臓器移植院内コーディネーター向けの研修会を開催し
コーディネーターの養成及び資質向上を行った。

1) 日程：令和7年1月9日（木）17：00～18：00

場所：WEB開催（※ZOOM配信）

内容：「院内コーディネーターが自主的に行うためには」

2) 日程：令和7年1月25日（土）13：30～15：30

場所：ホテル熊本テルサ3階「たい樹」（熊本市中央区水前寺公園28番51号）

内容：「熊本県における移植医療推進の取組み～熊本県臓器移植院内コーディネーターの
設置等について～」

熊本県健康福祉部健康局業務衛生課 参事 濱田 真己子

「臓器移植の現状について」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

「角膜提供について」

アイバンクコーディネーター 澤田 愛

「臓器移植院内コーディネーターの役割について～それぞれの立場から～」

岡山大学学術研究院医歯薬学域

地域救急・災害医療学講座 助教 小原 隆史

済生会熊本病院 救命救急HCU 副看護師長 井浦 弥生

熊本赤十字病院 総務課医療調整係長 松尾 剛典

3) 県北 日程：令和7年2月26日（水）14：00～15：30

場所：玉名市民会館会議棟 第3会議室（玉名市岩崎 152-2）

県南 日程：令和7年3月5日（水）14：00～15：30

場所：ホテル熊本テルサ2階さくら（熊本市中央区水前寺公園 28 番 51 号）

県央 日程：令和7年3月10日（月）18：30～20：00

場所：八代市役所市民交流エリア 会議室C（八代市松江城町 1-25）

内容：「ドナー適応判断 グループワーク」

「角膜提供について」

※一部研修会については、熊本県臓器移植コーディネーターが実施する都道府県支援事業研修会と共催。

⑭臓器移植院内コーディネーター等の研修に係る補助

臓器移植院内コーディネーターや熊本県移植医療推進ネットワーク協議会移植医療施設部会の医師等に対して学会や研修会等への参加費を補助し、臓器移植院内コーディネーター等の資質の向上を図った。

＜補助対象研修会＞

1) 第23回JATCO総合研修会ドナーコース

2) 第58回日本臨床腎移植学会

＜補助内容＞

5類型施設から延べ2名、参加費等の87,476円を補助

⑮先進的な活動等の視察研修

先進的な取組みや効果的な普及啓発活動等を行っている自治体や医療機関等に臓器移植院内コーディネーターや提供側・移植側の医療関係者等を派遣し、実際の活動を学んだ。

＜補助対象研修会＞

1) 日程：令和6年11月28日（木）・11月29日（金）

視察先：兵庫アイバンク、神戸アイセンター（ラボ視察、普及啓発等）

2) 日程：令和7年3月7日（金）・3月8日（土）

視察先：沖縄県移植情報担当者会議（講義、グループワーク等）

＜補助内容＞

5類型施設から延べ4名参加 旅費の257,840円を補助

3) 日程：令和7年3月12日（水）・3月13日（木）

視察先：岡山大学病院高度救命救急センター

（業務視察、カンファレンスへの参加等）

(4) 関係団体との連携

熊本赤十字病院、熊本県腎移植者の会と連携し、「黄色い羽根募金活動（熊本県腎移植者の会主催）」等を行った。（公社）熊本県医師会、（一社）熊本県歯科医師会、（公社）熊本県薬剤師会等、県下約3,000ヶ所に資材等を送付した。

(5) マスメディアによる普及啓発

臓器移植普及推進月間に開催したイベント（市民公開講座、グリーンライトアッププロジェクト）について、熊本日新聞から取材を受け、その結果新聞に掲載された。

掲載日 令和6年10月16日（水）・10月17日（木）

(6) 熊本県移植医療推進財団のホームページやSNS等による情報発信

ホームページ等にて、広報誌や活動報告書等の掲載、イベント等の告知、賛助会員募集等を行った。

2. 提供者募集管理業務

臓器移植には、健康な臓器提供希望者が不可欠であるため、県民の健康に関する普及啓発を図り、健康保険証・運転免許証・マイナンバーカードの意思表示欄への記入を呼び掛けることにより、臓器提供者の募集を行うことを目的に二十歳の若者を対象に普及啓発資材を配布した。

令和6年度 対象者：約17,300名 配布枚数：10,300枚（熊本市配布対象外）

※臓器提供意思登録については、日本臓器移植ネットワークのホームページ上でのオンライン登録によって募集が行われている。

3. 移植希望者の調査事業

(1) 腎移植希望者登録

熊本県内腎移植希望登録者209名（全国14,741名） 令和6年12月31日現在

(2) 角膜移植待機患者数調査（公益財団法人日本アイバンク協会との連携）

毎月、移植施設より移植待機患者の報告を受け集計し、日本アイバンク協会、九州各県アイバンク連絡協議会へ報告を行った。

熊本県の待機患者数90名（全国2,117名） 令和7年3月31日現在

4. 角膜等、摘出・あっせん業務

先天的又は後天的な角膜、強膜の疾患により、視力低下又は失明した方に対して角膜、強膜の移植により視力を回復させることを目的に、安全性の確保された角膜、強膜を公平、公正にあっせんした。

提供者数11名、移植実施者数20名（保存眼2眼含む）

5. 組織適合検査の助成事業

腎移植希望者の新規登録のための組織適合検査（HLA検査）費用が、25,920円～30,000円と高額なことから、検査費用の一部補助（1人9,000円）を実施した。

令和6年度実績 26件 （総額234,000円）

6. 移植調査研究事業

各症例において適切な対応を行うため各関連分野の学会、会議等への参加をととして、最新の情報を入手した。

(1) 日本臓器移植ネットワーク全国会議等への参加

①九州・沖縄県コーディネーター会議

1) 令和6年度第1回目

日程：令和6年8月20日（火）13：30～16：30

場所：リファレンス駅東ビル（福岡県福岡市博多区博多駅東 1-16-14）

内容：「日本臓器移植ネットワークからの報告」

「各県からの活動報告」

「臓器提供可能施設の体制整備に関する効果的な支援方法の検討と情報共有」

2) 令和6年度第2回目

日程：令和6年12月10日（火）13：30～16：30

場所：TKP博多駅前シティーセンター（福岡県福岡市博多区博多駅前 3-2-1）

内容：「日本臓器移植ネットワークからの報告」

「各県からの活動報告」

「臓器提供可能施設の体制整備に関する効果的な支援方法の検討と情報共有」

②第1回全国都道府県臓器移植コーディネーター連絡会議 ※症例対応のため欠席

日程：令和6年6月7日（金）14：00～16：00

場所：WEB開催

③都道府県臓器移植コーディネーターiPad研修会

日程：令和7年2月20日（木）11：00～17：00

2月21日（金）10：00～12：30

場所：AP浜松町（東京都港区芝公園 2-4-1）

内容：2月20日（木）

「あっせん事例における iPad の活用」

「現地あっせん機能の概要」

「情報受信時確認事項」

「一時評価チェックリスト・小児チェックリスト」

「承諾前記録、問診票・基本情報、摘出スケジュール」

2月21日（金）

「家族面談記録・ドナーチャート・手術室記録等」

「現地あっせん機能の方向性」

④第2回全国都道府県臓器移植コーディネーター連絡会議

日程：令和7年2月21日（金）13：30～15：00

場所：AP浜松町（東京都港区芝公園 2-4-1）

内容：「臓器提供・移植に関するデータについて」

「あっせん事業体制整備事業について」

「都道府県 Co 活動費等について」

「コーディネーターの教育・研修について」

「家族連携室の取り組み状況について」
「脳死下臓器提供における事後検証について」
「最近の事例に関する共有事項について」
「あっせん対応の現状等について」

⑤普及啓発会議

日程：令和7年2月21日（金） 15：15～16：30
場所：A P 浜松町（東京都港区芝公園 2-4-1）
内容：「栃木県におけるバスケットボールチームの支援による啓発展開」
「千葉県におけるバスケットボールチームの支援による啓発展開」
「東京医科大学八王子医療センターにおけるスポーツチームの支援による啓発展開」

（2）全国アイバンク協議会等への参加

①第22回日本組織移植学会総会・学術集会

日程：令和6年8月17日（土）・8月18日（日）
場所：日本医科大学教育棟（東京都文京区向丘2丁目20-10）
テーマ：「連携～想いをつなぐ～」

②令和6年度第1回一般社団法人日本組織移植学会「認定コーディネーターセミナー」

日程：令和6年8月18日（日） 9：00～12：20
場所：日本医科大学教育棟（東京都文京区向丘2丁目20-10）

③第78回臨床眼科学会「未来への貢献」

日程：令和6年11月14日（木）～11月17日（日）
場所：国立京都国際会館（京都府京都市左京区岩倉大鷲町422）
テーマ：「未来への貢献」

④第2回西日本組織移植ネットワークC o 研修会

日程：令和6年11月21日（木）・11月22日（金）
場所：国立循環器病研究センター（大阪府吹田市岸部新町6-1）他1か所

⑤第46回九州各県アイバンク連絡協議会

日程：令和7年1月24日（金） 13：00～14：00
場所：TKP神田ビジネスセンター（東京都千代田区神田美土代町3-2）
内容：「令和5年度事業報告並びに決算について」
「令和6年度収支予算について」
「各県からの提案事項について」
「その他」

⑥第47回全国アイバンク連絡協議会

日程：令和7年1月24日（金） 14：00～16：00
場所：TKP神田ビジネスセンター4階ホール401（東京都千代田区神田美土代町3-2）
内容：「角膜移植における法律・通知の周知について」
「あっせん帳簿の管理・月報管理」
「角膜移植術」
「地区別質疑応答」

(3) カンファレンス等への参加

①臓器提供事例振り返り

- 1) 熊本赤十字病院 (脳死下臓器提供第 957 例目)

日程：令和 6 年 10 月 28 日 (月) 15:00～16:00

- 2) 済生会熊本病院 (脳死下臓器提供第 1126 例目)

日程：令和 6 年 11 月 12 日 (火) 16:30～18:00

- 3) 済生会熊本病院 (臓器提供中止症例)

日程：令和 7 年 2 月 18 日 (火) 16:00～17:00

②委員会等の参加

- 1) 済生会熊本病院 移植医療委員会

日程：令和 6 年 5 月 21 日 (火) 16:00～18:00

内容：「脳死下臓器提供症例の経過報告」

「令和 6 年度委員会活動計画」

「移植医療に関する講演会の開催について」

- 2) 済生会熊本病院 移植医療委員会

日程：令和 6 年 11 月 12 日 (火) 16:00～16:30

内容：「脳死下臓器提供症例の経過報告」

「グリーンリボンキャンペーン開催報告」

- 3) 済生会熊本病院 移植医療委員会

日程：令和 7 年 2 月 18 日 (火) 16:00～17:00

内容：「身寄りのないポテンシャルドナーの症例報告」

「シミュレーション企画」

「小児の臓器提供体制整備について」

「移植医療に関する講演会の開催報告」

- 4) 熊本赤十字病院 移植医療支援室定例会

日程：毎月最終月曜日

内容：「症例報告」

「普及推進活動及び研修内容の検討等」

(4) その他移植関係学会等への参加

①第 43 回九州腎臓移植研究会

日程：令和 6 年 6 月 15 日 (土) 13:00～17:50

場所：社会医療法人雪の聖母会 聖マリア研究センター (福岡県久留米市津福本町 422)

②第 60 回日本移植学会総会

日程：令和 6 年 9 月 12 日 (木) ～ 9 月 14 日 (土)

会場：出島メッセ長崎 (長崎県長崎市尾上町 4 番 1 号)

テーマ：「つなぐ力、かえる力」

③第 58 回日本臨床腎移植学会

日程：令和 7 年 2 月 6 日 (木) ～ 2 月 8 日 (土)

会場：広島国際会議場 (広島県広島市中区中島町 1-5)

テーマ：「KIDNEY TRANSPLANTATION IN LIFE」

④第52回日本集中治療医学会学術集会

日程：令和7年3月14日（金）～3月16日（日）

会場：福岡国際会議場（福岡県福岡市博多区石城町2-1）他2か所

テーマ：「英知集結～新時代の集中治療を創造する～」

7. その他事業

(1) 各種会議

①定時理事会

日程：令和6年5月30日（木）14:30～16:00

場所：ホテル熊本テルサ2階会議室「中会議室C」（熊本市中央区水前寺公園28番51号）

内容：

- 第1号議案 令和5年度事業報告承認の件
- 第2号議案 令和5年度決算（計算書類・財産目録）承認の件
- 第3号議案 評議員会招集の件
- 第4号議案 役員（理事・監事）の選任の件
- 第5号議案 代表理事及び専務理事の選定の件
- 第6号議案 令和6年度財団事務局員任用の件
- 第7号議案 個人情報保護方針の件
- 第8号議案 財産管理・運用規程の件
- 第9号議案 特定資産取扱規程の件
- 第10号議案 会計規則見直しの件

②臨時理事会 【文書審議】

令和6年7月5日（金） 議事録署名

内容：

- 第1号議案 代表理事1名選定の件
- 第2号議案 専務理事1名選定の件
- 第3号議案 事務局長の任用の件

③臨時理事会

日程：令和7年2月28日（金）14:00～15:00

場所：ホテル熊本テルサ2階会議室「中会議室C」（熊本市中央区水前寺公園28番51号）

内容：

- 第1号議案 令和6年度補正予算について
- 第2号議案 令和7年度事業計画（案）について
- 第3号議案 令和7年度収支予算書（案）について
- 第4号議案 会計規則の一部改正について
- 第5号議案 特定資産の積立限度額等の変更について

④定時評議員会 【文書審議】

日程：令和6年6月28日（金） 議事録署名

内容：

- 第1号議案 令和5年度事業報告承認の件
- 第2号議案 令和5年度決算（計算書類・財産目録）承認の件

第3号議案 令和6年度事業計画（案）の件

第4号議案 令和6年度予算（案）の件

第5号議案 公益財団法人熊本県移植医療推進財団定款 一部改正の件

第6号議案 役員（理事・監事）選任の件

⑤臨時評議員会 【文書審議】

日程：令和6年8月2日（金） 議事録署名

内容：第1号議案 評議員の選任又は退任について

⑥移植推進委員会

理事会へ諮る事業計画の企画、立案及び調査研究等を行った。

1) 第1回移植推進委員会

日程：令和6年9月10日（火） 議事録署名

場所：熊本テルサ2階「さくら」（熊本市中央区水前寺公園28番51号）

内容：「移植推進委員会委員長の選任について」

2) 第2回移植推進委員会

日程：令和6年12月23日（月） 18：30～20：00

場所：熊本テルサ2階「さくら」（熊本市中央区水前寺公園28番51号）

内容：「令和6年度事業について（進捗状況等報告）」

熊本県移植医療推進財団 事務局長 荒森 靖夫

「脳死下臓器提供及びアイバンク事業について（報告）」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

アイバンクコーディネーター 澤田 愛

「令和7年度事業の広報、啓発等について」

⑦移植医療施設部会

熊本県の移植医療の推進に係る議題等について、調査及び検討を行った。

1) 第1回移植医療施設部会

日程：令和6年9月10日（火） 18：30～20：00

場所：熊本テルサ2階「さくら」（熊本市中央区水前寺公園28番51号）

内容：「熊本大学病院での脳死下臓器提供の取組み」

熊本大学大学院生命科学研究部 脳神経外科学講座 助教 植川 顕

「各施設での意思確認についての取組み」

各施設より5分程度発表

2) 第2回移植医療施設部会

日程：令和6年11月8日（金） 18：30～20：00

場所：ホテル熊本テルサ2階「さくら」（熊本市中央区水前寺公園28番51号）

内容：「10月の臓器移植普及推進月間で行った活動の報告」

熊本県移植医療推進財団 事務局長 荒森 靖夫

「臓器移植院内コーディネーターの制度について」

熊本県健康福祉部健康局薬務衛生課 参事 濱田 真己子

「臓器移植院内コーディネーターの資質向上に関する取組みについて」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田 清美

3) 第3回移植医療施設部会

日程：令和7年1月24日（金）18：30～20：00

場所：熊本テルサ2階「さくら」（熊本市中央区水前寺公園28番51号）

内容：「臍島移植について」

藤田医科大学保健衛生学部看護学科 講師 明石 優美

「眼球（角膜）提供について」

熊本県移植医療推進財団 アイバンクコーディネーター 宮崎 恵理

4) 第4回移植医療施設部会

日程：令和7年3月18日（火）18：30～20：00

場所：熊本テルサ2階「さくら」（熊本市中央区水前寺公園28番51号）

内容：「散大していた瞳孔が縮瞳し第2回脳死判定を断念した症例」

済生会熊本病院 脳神経外科副部長 加治 正知

「本邦における臓器提供の現状－移植先進地での経験と視察を踏まえて－」

熊本赤十字病院 小児科／岡山大学病院 救命救急科 小原 隆史

⑧アイバンク医学基準部会

角膜及び強膜のあっせんに関する事業において、アイバンク医学基準の質を保つために調査及び検討を行った。

日程：令和7年3月10日（月）18：30～19：30

場所：ホテル熊本テルサ2階「小会議室2」（熊本市中央区水前寺公園28番51号）

内容：「アイバンク医学基準部会長選出について」

「令和6年度の実績報告について」

「摘出医の確保について」

「角膜移植待機者（レシピエント）登録基準について」

（2）関連機関との協議会等

①都道府県臓器移植推進組織協議会へ参加（九州ブロック幹事、事務局）

1) 地区代表委員会

日程：令和6年8月21日（水）16：00～17：00

場所：WEB開催（※ZOOM配信）

内容：「令和5年度収支決算報告及び令和6年度予算について」

「規約の一部変更について」

「令和6年度アンケート調査の結果について」

「総会の次第について」

「その他」

2) 総会

日程：令和6年9月14日（土）9：00～10：30

場所：出島メッセ長崎（長崎県長崎市尾上町4番1号）

内容：「令和5年度収支決算報告及び令和6年度予算について（決議事項）」

「規約の一部変更について（決議事項）」

「令和6年度アンケート調査の結果について」

「近畿地区代表委員の交代について」

「その他」

②熊本市（CKD）対策推進会議

日程：令和7年2月5日（水）19：00～20：30

場所：ウエルパル熊本1階大会議室（熊本市中央区大江5丁目1番1号）

内容：「熊本市のCKD対策の取組等」

「熊本市CKD対策の成果と今後の展望」

「各団体の取組紹介と意見交換」

③その他（ライオンズクラブ献眼・献腎・献血協力会議）

1)2023年～2024年度熊本県LC献眼・献腎・献血運動協力会第4回通常理事会

日程：令和6年6月3日（月）18：00～

場所：メルパルク熊本2階（熊本市中央区水道町14-1）

2)2024年～2025年度熊本県LC献眼・献腎・献血運動協力会第1回通常理事会

日程：令和6年7月19日（金）18：30～

場所：くまもと県民交流館パレア10階第7会議室（熊本市中央区手取本町8番9号）

3)2024年～2025年度熊本県LC献眼・献腎・献血運動協力会第2回通常理事会並びに献花式献花式

日程：令和6年11月22日（金）16：00～

場所：熊本市動植物園駐車場内献眼者慰霊碑前（熊本市東区健軍5-14-2）

理事会

日程：令和6年11月22日（金）17：00～

場所：ホテル熊本テルサ2階りんど・つばき（熊本市中央区水前寺公園28-51）

4)2024年～2025年度熊本県LC献眼・献腎・献血運動協力会第3回通常理事会

日程：令和7年3月14日（金）18：30～

場所：くまもと県民交流館パレア10階第7会議室（熊本市中央区手取本町8番9号）

（3）当財団の事業を広く紹介

①賛助会員及び支援者を募り、会員加入や寄付等を依頼を行った。

②移植医療に関係する医療機関、団体等を協力して、県下の移植医療についての講演会やシミュレーション等の企画を行った。

（4）臓器移植連絡調整者設置事業

国民の臓器提供に関する意思を十分理解できるよう支援するとともに、円滑な臓器移植を実施するため、専門的立場から医療機関等に対する普及啓発活動及び臓器提供の可能性が生じた際に、関係者間の連絡調整等の諸活動を行った。

（5）都道府県支援事業

熊本県内における臓器移植に関するあっせん業務を公平、公正、適切かつ安定的に実施する体制の構築、及び臓器提供に関する国民の意思を確実に活かすことができるような院内体制を整備するため、都道府県内の臓器移植関係者が連携して行う移植医療に関する諸問題の検討、教育・研修活動や啓発活動を行った。

(6) 移植医療推進体制整備業務

臓器、角膜提供を円滑に実施するために、専門知識を有した臓器移植コーディネーター及び角膜移植コーディネーターを配置し、提供者家族、医療機関及び関係機関間の連絡調整等を行った。

また、角膜提供等に係る対応体制及び臓器提供等に係る普及啓発の強化を図った。

(7) 臓器移植院内コーディネーター連携構築業務

提供施設内で患者とその家族の臓器提供に関する意思確認から臓器提供の一連の流れが円滑に進むように、臓器移植院内コーディネーターに対し、院内体制整備、ドナー候補者の把握、臓器提供の意思確認や他部門との連携といった専門的な知識を必要とするための研修会や、日本臓器移植ネットワークが共催しているセミナー等への派遣を行い、資質向上を図った。

貸 借 対 照 表

令和 7 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	633,271	2,996,745	△ 2,363,474
未収入金	9,953,770	6,702,553	3,251,217
流動資産合計	10,587,041	9,699,298	887,743
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	118,331,000	18,331,000	100,000,000
定期預金	0	0	0
普通預金	0	0	0
有価証券	70,000,000	70,000,000	0
有価証券	0	100,007,000	△ 100,007,000
有価証券	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	288,331,000	288,338,000	△ 7,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	440,200	209,100	231,100
公益目的事業積立資産	860,750	3,348,620	△ 2,487,870
特定資産合計	1,300,950	3,557,720	△ 2,256,770
(3) その他固定資産			
器具備品	9,293,554	8,793,554	500,000
器具備品減価償却累計額	△ 8,893,551	△ 8,756,951	△ 136,600
その他の固定資産合計	400,003	36,603	363,400
固定資産合計	290,031,953	291,932,323	△ 1,900,370
資産合計	300,618,994	301,631,621	△ 1,012,627
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	50,567	0	50,567
未払費用	2,186,375	3,338,620	△ 1,152,245
流動負債合計	2,236,942	3,338,620	△ 1,101,678
2. 固定負債			
退職給付引当金	440,200	209,100	231,100
固定負債合計	440,200	209,100	231,100
負債合計	2,677,142	3,547,720	△ 870,578
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基金	288,331,000	288,338,000	△ 7,000
指定正味財産合計	288,331,000	288,338,000	△ 7,000
(うち基本財産への充当額)	(288,331,000)	(288,338,000)	(△ 7,000)
2. 一般正味財産			
その他一般正味財産	9,610,852	9,745,901	△ 135,049
一般正味財産	9,610,852	9,745,901	△ 135,049
(うち特定資産への充当額)	(3,444,870)	(3,348,620)	(96,250)
正味財産合計	297,941,852	298,083,901	△ 142,049
負債及び正味財産合計	300,618,994	301,631,621	△ 1,012,627

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・償却原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
器具備品・・・定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	18,331,000	100,000,000		118,331,000
有価証券	270,007,000		100,007,000	170,000,000
小 計	288,338,000	100,000,000	100,007,000	288,331,000
特定資産				
退職給付引当資産	209,100	231,100		440,200
公益目的事業積立資産	3,348,620	96,250	2,584,120	860,750
小 計	3,557,720	327,350	2,584,120	1,300,950
合 計	291,895,720	100,327,350	102,591,120	289,631,950

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	118,331,000	(118,331,000)	()	()
有価証券	170,000,000	(170,000,000)	()	()
小 計	288,331,000	(288,331,000)	()	()
特定資産				
退職給付引当資産	440,200	()	()	(440,200)
公益目的事業積立資産	860,750	()	(860,750)	()
小 計	1,300,950	()	(860,750)	(440,200)
合 計	289,631,950	(288,331,000)	(860,750)	(440,200)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	9,293,554	8,893,551	400,003
合 計	9,293,554	8,893,551	400,003

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
みずほ証券 255回住宅金融支援機構債券	100,000,000	82,510,000	△ 17,490,000
肥後銀行 熊本県令和5年度第2回公募公債	70,000,000	70,000,000	
合 計	170,000,000	152,510,000	△ 17,490,000

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
都道府県支援事業助成金	日本臓器移植ネットワーク		1,297,488	1,297,488		
合 計			1,297,488	1,297,488		

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産利息収入	1,105,857
指定寄付金の使用による振替額	500,000
合 計	1,605,857

正味財産増減計算書

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,105,857	1,301,814	△ 195,957
基本財産利息振替額	1,105,857	1,301,814	△ 195,957
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	967,000	771,000	196,000
賛助会費	967,000	771,000	196,000
事業収益	20,340,280	17,707,119	2,633,161
角膜幹旋手数料	4,000,000	4,800,000	△ 800,000
委託料収入	16,340,280	12,907,119	3,433,161
受取補助金等	1,297,488	2,275,000	△ 977,512
受取民間助成金	1,297,488	0	1,297,488
補助金収入	0	2,275,000	△ 2,275,000
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	4,331,690	6,728,964	△ 2,397,274
寄付金収入	3,831,690	3,728,964	102,726
受取寄付金振替額	500,000	3,000,000	△ 2,500,000
雑収益	918,118	710,446	207,672
その他利息収入	2,353	143	2,210
雑収入	915,765	710,303	205,462
経常収益計	28,960,433	29,494,343	△ 533,910
(2) 経常費用			
事業費	25,246,521	23,857,164	1,389,357
人件費	14,503,028	12,528,468	1,974,560
法定福利費	1,288,340	390,747	897,593
HLA検査助成費	234,000	171,000	63,000
旅費	505,593	480,516	25,077
通信費	353,306	193,610	159,696
消耗品費	392,689	489,462	△ 96,773
普及費	2,321,853	3,000,607	△ 678,754
諸費	277,101	378,167	△ 101,066
広告費	0	49,238	△ 49,238
交通費	277,381	316,259	△ 38,878
謝礼金	485,198	762,634	△ 277,436
租税公課	1,331,900	0	1,331,900
助成費	0	2,584,120	△ 2,584,120
研修費	2,510,766	1,606,726	904,040
負担費	77,880	69,300	8,580
薬品費	155,800	257,282	△ 101,482
印刷費	112,200	181,380	△ 69,180
管理費	282,886	161,948	120,938
減価償却費	136,600	235,700	△ 99,100
管理費	3,848,961	4,625,412	△ 776,451
人件費	1,484,956	2,466,750	△ 981,794
法定福利費	156,766	126,407	30,359
退職給付費用	231,100	209,100	22,000
通信費	179,180	150,865	28,315
消耗品費	132,704	173,762	△ 41,058
諸費	421,676	387,886	33,790
交通費	70,659	72,212	△ 1,553
租税公課	12,600	0	12,600
会議費	181,090	88,030	93,060

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	978,230	950,400	27,830
経常費用計	29,095,482	28,482,576	612,906
評価損益調整前経常増減額	△ 135,049	1,011,767	△ 1,146,816
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 135,049	1,011,767	△ 1,146,816
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	1	△ 1
固定資産除却損	0	1	△ 1
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
当期一般正味財産増減額	△ 135,049	1,011,766	△ 1,146,815
一般正味財産増減額	△ 135,049	1,011,766	△ 1,146,815
一般正味財産期首残高	9,745,901	8,734,135	1,011,766
一般正味財産期末残高	9,610,852	9,745,901	△ 135,049
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取利息	1,098,857	1,294,814	△ 195,957
基本財産利息収入	1,098,857	1,294,814	△ 195,957
受取寄付金	0	3,000,000	△ 3,000,000
受取寄付金	0	3,000,000	△ 3,000,000
固定資産受贈益	500,000	0	500,000
固定資産受贈益	500,000	0	500,000
基本財産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0
一般正味財産への振替額	1,605,857	4,301,814	△ 2,695,957
当期指定正味財産増減額	△ 7,000	△ 7,000	0
指定正味財産期首残高	288,338,000	288,345,000	△ 7,000
指定正味財産期末残高	288,331,000	288,338,000	△ 7,000
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	297,941,852	298,083,901	△ 142,049

正味財産増減計算書内訳表

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	1,105,857	1,105,857
基本財産利息振替額	0	1,105,857	1,105,857
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	233,500	733,500	967,000
賛助会費	233,500	733,500	967,000
事業収益	20,340,280	0	20,340,280
角膜幹旋手数料	4,000,000	0	4,000,000
委託料収入	16,340,280	0	16,340,280
受取補助金等	1,297,488	0	1,297,488
受取民間助成金	1,297,488	0	1,297,488
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	2,500,000	1,831,690	4,331,690
寄付金収入	2,000,000	1,831,690	3,831,690
受取寄付金振替額	500,000	0	500,000
雑収益	915,765	2,353	918,118
その他利息収入	0	2,353	2,353
雑収入	915,765	0	915,765
経常収益計	25,287,033	3,673,400	28,960,433
(2) 経常費用			
事業費	25,246,521	0	25,246,521
人件費	14,503,028	0	14,503,028
法定福利費	1,288,340	0	1,288,340
HLA検査助成費	234,000	0	234,000
旅費	505,593	0	505,593
通信費	353,306	0	353,306
消耗品費	392,689	0	392,689
普及費	2,321,853	0	2,321,853
諸費	277,101	0	277,101
交通費	277,381	0	277,381
謝礼金	485,198	0	485,198
租税公課	1,331,900	0	1,331,900
研修費	2,510,766	0	2,510,766
負担費	77,880	0	77,880

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
薬品費	155,800	0	155,800
印刷費	112,200	0	112,200
管理費	282,886	0	282,886
減価償却費	136,600	0	136,600
管理費	0	3,848,961	3,848,961
人件費	0	1,484,956	1,484,956
法定福利費	0	156,766	156,766
退職給付費用	0	231,100	231,100
通信費	0	179,180	179,180
消耗品費	0	132,704	132,704
諸費	0	421,676	421,676
交通費	0	70,659	70,659
租税公課	0	12,600	12,600
会議費	0	181,090	181,090
管理費	0	978,230	978,230
経常費用計	25,246,521	3,848,961	29,095,482
評価損益調整前経常増減額	40,512	△ 175,561	△ 135,049
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	40,512	△ 175,561	△ 135,049
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	40,512	△ 175,561	△ 135,049
一般正味財産増減額	40,512	△ 175,561	△ 135,049
一般正味財産期首残高	6,212,560	3,533,341	9,745,901
一般正味財産期末残高	6,253,072	3,357,780	9,610,852
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
受取利息	0	1,098,857	1,098,857
基本財産利息収入	0	1,098,857	1,098,857
受取寄付金	0	0	0
固定資産受贈益	500,000	0	500,000
固定資産受贈益	500,000	0	500,000
基本財産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0
一般正味財産への振替額	500,000	1,105,857	1,605,857
当期指定正味財産増減額	0	△ 7,000	△ 7,000
指定正味財産期首残高	288,345,000	△ 7,000	288,338,000
指定正味財産期末残高	288,345,000	△ 14,000	288,331,000
Ⅲ 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	294,598,072	3,343,780	297,941,852

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額		
(流動資産)	現金	ゆうちょ銀行	公益目的事業等の財源として使用	270		
	当座預金		公益目的事業等の財源として使用	22,018		
	普通預金		公益目的事業等の財源として使用	601,795		
	未収入金	肥後銀行県庁支店 熊本銀行日赤通支店 ゆうちょ銀行県庁支店		2,546 6,642		
		熊本県・委託料 日本臓器移植ネットワ ーク・助成金	公益目的事業等の財源として使用	9,300,280 653,490		
流動資産合計				10,587,041		
(固定資産)	基本財産	基本財産 定期預金	肥後銀行県庁支店	公益目的事業の財源として使用	118,331,000	
						有価証券
	特定資産	退職給付引当資産	みずほ証券熊本支店 肥後銀行県庁支店 普通預金	職員の退職金支払いの財源として 積立	100,000,000 70,000,000 440,200	
			公益目的事業積立資産	肥後銀行県庁支店 普通預金	公益目的事業の備品購入の財源と して積立	860,750
			その他固 定資産	器具備品	肥後銀行県庁支店	
	固定資産合計				290,031,953	
	資産合計				300,618,994	
(流動負債)	預り金 未払費用	源泉所得税	職員からの預り金	50,567		
		確定消費税	熊本西税務署へ	1,331,900		
		人件費	令和7年3月分手当分	570,383		
		研修費	公益目的事業に関する支払い分	198,957		
		検査費、諸費	公益目的事業に関する支払い分	85,135		
流動負債合計				2,236,942		
(固定負債)	退職給付引当金	職員	退職金支払いに備えたもの	440,200		
固定負債合計				440,200		
負債合計				2,677,142		
正味財産				297,941,852		

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の 公益目的保有財産	使用事業
基本財産			有価証券みずほ証券熊本支店 100,000,000 円	移植医療推進事業
基本財産			有価証券肥後銀行県庁支店 70,000,000 円	移植医療推進事業
基本財産			定期預金肥後銀行県庁支店 118,331,000 円	移植医療推進事業
特定資産			普通預金肥後銀行県庁支店 860,750 円	移植医療推進財団
器具備品			スリットランプ他 400,003 円	
合計			289,591,753 円	

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金肥後銀行	18,331,000	100,000,000		118,331,000
	有価証券熊本銀行	100,007,000		100,007,000	0
	有価証券みずほ証券	100,000,000			100,000,000
	有価証券肥後銀行	70,000,000			70,000,000
	基本財産計	288,338,000	100,000,000	100,007,000	288,331,000
特定資産	退職給付引当資産	209,100	231,100		440,200
	公益目的事業積立資産	3,348,620	96,250	2,584,120	860,750
	特定資産計	3,557,720	327,350	2,584,120	1,300,950

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期 首 残 高	当期増加額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
退職給付引当金	209,100	231,100			440,200

令和 7 年度事業計画及び令和 7 年度収支予算

【令和 7 年度事業計画】

(事業目的)

移植医療の普及推進と目と臓器に関する保健衛生の知識の啓発を図り、県民の健康増進及び福祉の向上に寄与することを目的に、提供希望者の募集、移植希望者の調査及び相談、角膜及び強膜のあっせん、臓器移植希望者の組織適合性検査費用の助成、移植医療に関する普及啓発、調査・研究並びに支援に関する事業を行うものとする。

1. 普及啓発事業

移植医療に対する県民の理解と協力が得られるよう、啓発のためのポスター・パンフレット等を市町村、保健所、医療機関等に配布するとともに、報道機関等を通じての移植医療に関する知識の普及啓発を行う。

また、県内各団体、関係機関における啓発活動を進めるため、移植医療関係の市民公開講座や研修会等を開催する。

(1) 各種行事での普及啓発

①市民公開講座、研修会、例会等

市民公開講座や研修会、熊本県下の協力団体の例会等を活用し、移植医療に関する知識の普及啓発を行う。

②グリーンライトアップ

グリーンリボンデーの 10 月 16 日を中心に、県内の医療機関やランドマーク等を移植医療のシンボルカラーでグリーンにライトアップし、移植医療への理解と協力を呼び掛けるためのグリーンライトアッププロジェクトの実施及び県内企業等に対して参加呼びかけを行う。

③熊本県腎移植者の会黄色い羽根募金運動街頭キャンペーン

臓器提供・臓器移植等に関するパンフレットの配布及び黄色い羽根募金運動を行う。
(熊本県腎移植者の会との共催により実施、令和 7 年 11 月実施予定)

④学園祭への参加

医療系学部のある大学の学園祭等にブース出展し、普及啓発及びアンケート調査等を行う。

(2) 財団の会報誌等や普及啓発資材等の作成及び活用

①ざいだん NEWS を発行し（年 1 回程度）、財団の活動について広く県民や賛助会員等へ周知する。

②移植医療に関するパンフレット等を作成し、医療機関等に配布し、臓器移植院内コーディネート等を通して啓発を行う。

(3) 講義・講話の実施

- ①医療関係機関・学生・生徒に対する講義
- ②ライオンズクラブ等各団体の会合等での講話
- ③その他（出前講座等）

(4) 関係団体との連携

公益社団法人日本臓器移植ネットワークや公益財団法人日本アイバンク協会、ライオンズクラブ国際協会 337-E 地区、熊本県腎移植者の会等と連携し、県民の健康増進や移植医療に対する意識向上を推進する。

(5) マスメディアによる普及啓発

ラジオ、テレビ、新聞等のマスコミに対し、移植医療に関する情報を提供し、広く県民等への周知を行う。

(6) 財団のホームページやSNS等による情報発信

ホームページやSNSを活用し、積極的に情報発信を行う。また他の団体との積極的な相互リンクにより、情報の入手をより簡便にする。

2. 提供者募集管理業務

移植医療の現状や県民の健康等に関する知識向上について普及啓発を図り、意思表示カード等への記入を呼びかけることにより、臓器提供に関する啓発を行う。

(1) 臓器提供意思表示ツールの周知及び記入率の向上

- ①日本臓器移植ネットワークが作成する臓器提供意思表示に関するパンフレット等を活用し、県及び関係機関と協力して、引き続き免許センター、病院、診療所、歯科医院、薬局、銀行等における普及啓発資材の設置を促進する。
- ②県内市町村の二十歳のつどいで、参加者に普及啓発資材等を配布し、意識啓発を行う。
- ③マイナンバーカード、運転免許証の意思表示欄への記入について周知し推進するなど記入率の向上を目指す。

(2) 臓器提供意思登録

日本臓器移植ネットワークのオンライン登録による意思登録の呼びかけを行う。

3. 移植希望者の調査事業

移植医療機関と連携し、移植を受けたい人の希望がかなうようにサポートする。

(1) 移植希望者等の相談業務（一般的な移植に関する相談、登録手続等について）

熊本県臓器移植コーディネーターと連携し、移植希望者等の相談対応を行う。

(2) 角膜移植待機患者数調査（公益財団法人日本アイバンク協会との連携）

毎月、移植待機患者数を取りまとめ、日本アイバンク協会、九州各県アイバンク連絡協議会へ報告するとともに、県内の待機患者数等を財団ホームページに掲載し、提供を呼び掛ける。

4. 角膜等、摘出・あっせん業務

先天的又は後天的な角膜、強膜の疾患により、視力低下又は失明した方を角膜、強膜の移植により視力を回復させることを目的に、安全性の確保された角膜、強膜のあっせんを医学基準に基づき公平、公正に行う。

(1) 眼球（角膜）の摘出及びあっせん

角膜片については、電動トレパン、スカルペル等により眼球を摘出せず角膜を直接採取し、感染症等の評価後にあっせんを行う。

(2) 提供角膜の安全性評価

①角膜摘出時にスリットランプにより角膜の状態をチェックする。

②角膜移植に伴う感染症の発症を防ぐため、ドナーから血液を採取し、免疫血清学検査（HBsAg・HBc 抗体・HCV・HIV・HTLV-1・梅毒）を行う。

※新型コロナウイルス感染症の PCR 検査については主治医の判断による（疑わしい場合は摘出しない）

③角膜の評価のため、スペキュラーマイクロスコープによる角膜内皮細胞数を計測する。

(3) 摘出に携わる関係者の傷害保険の継続

摘出に従事する際の事故等で傷害が発生した場合に備えて、傷害保険に加入する。

5. 組織適合検査の助成事業

移植希望者が公益社団法人日本臓器移植ネットワークに対して新規登録を行う際に必要となる組織適合検査（HLA 検査）費用は全額患者の自己負担となっているが、県内 HLA 施設における検査費用が高額（25,920 円～30,000 円）なため、検査費用の一部補助（1 人 9,000 円）を継続する。

6. 移植調査研究事業

臓器(角膜)提供希望者(ドナー)には、ドナー適応基準に基づき臓器(角膜)ごとに一定の感染症がないこと等の要件が細かく定められており非常に複雑である。各症例において適

切な対応を行うため各関連分野の学会、研修会、会議等へ参加し、最新の情報を入手する。

- (1) 日本臓器移植ネットワーク全国会議への参加
- (2) 都道府県臓器移植推進組織協議会へ参加（九州ブロック幹事・事務局）
- (3) 全国アイバンク連絡協議会・アイバンクワークショップセミナーへの参加
- (4) カンファランス等への参加
- (5) その他移植関係学会等への参加

7. その他事業

財団の効果的な運営を図るために関係機関と協議し、移植医療を支える人材の育成並びに連携を図る。

また、上記調査事業等により得られた最新の情報をもとに財団の活動の活性化等に努める。

(1) 財団の各種会議において審議と意見の交換

- ①移植推進委員会 必要に応じて開催
- ②定時理事会 令和7年5月予定
- ③定時評議員会 令和7年6月予定
- ④臨時理事会 令和8年3月予定

(2) 関連機関との協議会等

- ①都道府県移植医療推進組織協議会
- ②熊本市 CKD 対策会議
- ③その他（熊本県ライオンズクラブ献眼・献腎・献血運動協力会等）

(3) 当財団の事業を広く紹介し、各団体や個人等へ支援を求める活動

- ①賛助会員及び支援者を募り、会員加入や寄付等を依頼する。
- ②移植医療に関係する医療機関、団体等と協力して、県下の移植医療についての講演会やシミュレーション等を企画する。

(4) 臓器移植連絡調整者設置事業【委託事業】

県からの委託を受け、熊本県臓器移植コーディネーターの設置及び活動を行う。

（５）都道府県支援事業【助成事業】

公益社団法人日本臓器移植ネットワークからの助成を受け、熊本県臓器移植コーディネーターが中心となり、県内各医療機関におけるマニュアルの整備等の院内体制整備や臓器移植関係者が連携して行う移植医療に関する諸問題の検討、教育・研修や啓発等に必要な事業を行う。

（６）移植医療推進体制整備業務事業【委託事業】

県からの委託を受け、角膜提供を円滑な実施及び普及啓発を強化するための活動を行う。

（７）臓器移植院内コーディネーター連携構築事業【委託事業】

県からの委託を受け、現在県内 28 医療機関に設置している臓器移植院内コーディネーターの育成・質の向上に必要な業務を行う。

収 支 予 算 書

令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	705,000	1,095,370	△ 390,370	
基本財産利息収入	705,000	1,095,370	△ 390,370	
特定資産運用益	0	0	0	
受取入会金	0	0	0	
受取会費	1,100,000	850,000	250,000	
賛助会費	1,100,000	850,000	250,000	
事業収益	21,458,000	19,802,120	1,655,880	
角膜幹旋手数料	4,000,000	3,200,000	800,000	
委託料収入	17,458,000	16,602,120	855,880	
受取補助金等	1,000,000	1,600,000	△ 600,000	
受取民間助成金	1,000,000	1,600,000	△ 600,000	
受取負担金	0	0	0	
受取寄付金	5,218,000	3,600,000	1,618,000	
寄付金収入	5,218,000	3,600,000	1,618,000	
雑収益	175,000	100,150	74,850	
その他利息収入	0	150	△ 150	
雑収入	175,000	100,000	75,000	
経常収益計	29,656,000	27,047,640	2,608,360	
(2) 経常費用				
事業費	24,191,000	23,198,920	992,080	
人件費	14,184,000	14,935,120	△ 751,120	
退職給付費用	238,000	0	238,000	
賞与引当金繰入	365,000	0	365,000	
法定福利費	799,000	903,200	△ 104,200	
HLA検査助成費	216,000	180,000	36,000	
旅費	100,000	430,000	△ 330,000	
通信費	340,000	210,000	130,000	
消耗品費	558,000	428,000	130,000	
普及費	1,735,000	2,160,000	△ 425,000	
諸費	212,000	162,000	50,000	
広告費	50,000	50,000	0	
交通費	168,000	130,000	38,000	
謝礼金	377,000	510,000	△ 133,000	
研修費	3,620,000	2,590,000	1,030,000	
負担費	172,000	72,000	100,000	
薬品費	159,000	82,000	77,000	
印刷費	120,000	70,000	50,000	
管理費	618,000	250,000	368,000	
減価償却費	160,000	36,600	123,400	
管理費	5,465,000	3,848,720	1,616,280	
人件費	1,792,000	1,578,000	214,000	
法定福利費	197,000	196,800	200	
退職給付費用	231,000	210,000	21,000	
賞与引当金繰入額	354,000	0	354,000	
通信費	174,000	145,000	29,000	
消耗品費	180,000	150,000	30,000	
諸費	205,000	383,920	△ 178,920	
交通費	30,000	50,000	△ 20,000	
租税公課	1,000,000	0	1,000,000	
会議費	220,000	160,000	60,000	
管理費	1,082,000	975,000	107,000	

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
経常費用計	29,656,000	27,047,640	2,608,360	
評価損益調整前経常増減額	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
固定資産受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
固定資産減損損失	0	0	0	
災害損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	8,734,135	8,734,135	0	
一般正味財産期末残高	8,734,135	8,734,135	0	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	
固定資産受贈益	0	0	0	
基本財産評価益	0	0	0	
特定資産評価益	0	0	0	
基本財産評価損	0	0	0	
特定資産評価損	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	8,734,135	8,734,135	0	

収 支 予 算 書 内 訳 表

令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

【来期予算】

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	705,000	705,000
基本財産利息収入	0	705,000	705,000
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	700,000	400,000	1,100,000
賛助会費	700,000	400,000	1,100,000
事業収益	19,458,000	2,000,000	21,458,000
角膜幹旋手数料	2,000,000	2,000,000	4,000,000
委託料収入	17,458,000	0	17,458,000
受取補助金等	1,000,000	0	1,000,000
受取民間助成金	1,000,000	0	1,000,000
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	2,859,000	2,359,000	5,218,000
寄付金収入	2,859,000	2,359,000	5,218,000
雑収益	174,000	1,000	175,000
雑収入	174,000	1,000	175,000
経常収益計	24,191,000	5,465,000	29,656,000
(2) 経常費用			
事業費	24,191,000	0	24,191,000
人件費	14,184,000	0	14,184,000
退職給付費用	238,000	0	238,000
賞与引当金繰入	365,000	0	365,000
法定福利費	799,000	0	799,000
HLA検査助成費	216,000	0	216,000
旅費	100,000	0	100,000
通信費	340,000	0	340,000
消耗品費	558,000	0	558,000
普及費	1,735,000	0	1,735,000
諸費	212,000	0	212,000
広告費	50,000	0	50,000
交通費	168,000	0	168,000
謝礼金	377,000	0	377,000
研修費	3,620,000	0	3,620,000
負担費	172,000	0	172,000

【来期予算】

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
薬品費	159,000	0	159,000
印刷費	120,000	0	120,000
管理費	618,000	0	618,000
減価償却費	160,000	0	160,000
管理費	0	5,465,000	5,465,000
人件費	0	1,792,000	1,792,000
法定福利費	0	197,000	197,000
退職給付費用	0	231,000	231,000
賞与引当金繰入額	0	354,000	354,000
通信費	0	174,000	174,000
消耗品費	0	180,000	180,000
諸費	0	205,000	205,000
交通費	0	30,000	30,000
租税公課	0	1,000,000	1,000,000
会議費	0	220,000	220,000
管理費	0	1,082,000	1,082,000
経常費用計	24,191,000	5,465,000	29,656,000
評価損益調整前経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	5,627,321	3,106,814	8,734,135
一般正味財産期末残高	5,627,321	3,106,814	8,734,135
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0

【来期予算】

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
受取利息	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	5,627,321	3,106,814	8,734,135

資産別固定資産減価償却内訳表

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

物 件 名 称	数 量	償却 方法	取 得 使 用	耐用 年 数	償却 率	期 間	取得価額	期首帳簿価額	当期増減額	普通償却額	特別(割増) 償 却 額	当期減損失額 当期償却額	当期償却限度額	期末帳簿価額	(減損失累計額) 償却累計額	備 考
【 器具及び備品 】																
2 - 00 ポータブルスリットランプ	1	旧定率	H18. 3 H18. 3	5	12/60		499,800	1						1	499,799	償却済
4 - 00 摘出セット一式	1	H19定率	H20. 7 H20. 7	5	1.000		2,400,000	1						1	2,399,999	償却済
5 - 00 スペキュラーマイクロスコープ	1	H19定率	H29. 1 H29. 1	6	0.500		3,024,000	1						1	3,023,999	償却済
8 - 00 スリットランプ	1	定率	R 6.10 R 6.10	5	0.400	6	500,000		500,000	100,000		100,000	100,000	400,000	100,000	
※ 資 産 計 ※ 器具及び備品							6,423,800	3	500,000	100,000		100,000	100,000	400,003	6,023,797	
【 一括償却資産 】																
6 - 00 デスクトップパソコン	1	一括	R 4. 9 R 4. 9			12	109,800	36,600		36,600		36,600	36,600		109,800	
※ 資 産 計 ※ 一括償却資産							109,800	36,600		36,600		36,600	36,600		109,800	
※ 合 計 ※							6,533,600	36,603	500,000	136,600		136,600	136,600	400,003	6,133,597	